

# 高岡市男女平等推進

〒933-0023 富山県高岡市末広町1-7  
(ウイング・ウイング高岡6階)  
tel.(0766)20-1810 fax.(0766)20-1815  
E-mail gec@office.city.takaoka.toyama.jp  
http://www2.city-takaoka.jp/gec/

第1号

# センターだより



「ありて」は、自分の力で問題解決していくイギリスの童話「アリーテ姫の冒険」の主人公の名前です。「私の未来は私が創る」とアリーテはいいいます。

## 協働体制で

## 高岡市ファミリー・サポート・センター運営を



(財)高岡市婦人生活研究所 理事長  
地域女性ネット高岡(旧高岡市連合婦人会)  
会長 辻 やす子

遅れていた二上山の紅葉が、ようやく深まり、2005年もひと月足らずとなりました。去る7月1日、高岡市ファミリー・サポート・センターがアバンサルプラザ高岡(高岡市昭和町・財団法人高岡市婦人生活研究所)の一角にオープンしました。

少子・高齢化、核家族化等家族形態が大きく様変わりしていく現代社会の中で、女性の就労は不可欠の課題となり、その女性及び家族の支援体制作りが、急務となっている昨今です。市においても2001年に策定された「高岡市男女平等推進プラン」の中で、ファミリーサポートセンターの開設が提唱されています。

本市の場合、全国で初めて市民団体(婦人会組織)に運営を委託し、行政と市民の協働体制で発足したものです。

センターの趣旨は、「就労女性の結婚、出産、子育てが安心して出来るように地域ぐるみで子育て支援体制づくりを推進する」ことであり、センターの特徴は、

1. 会員制(依頼・協力)
2. 有償活動
3. 協力活動は会員の自宅で行う ことです。

開設以来、依頼・協力会員数は11月現在156名(依頼66名・協力67名・両方23名)、また、会員の活動状況も短期活動を中心に次第に増加してきています。協力会員の大方は、子育て体験者ですが、現在、子どもとの遊び方、子どもの健康管理等を中心に研修時間を設け、参加頂いています。依頼、協力会員の活動報告の中に感謝の声が届けられ、センターとしても意義を感じることの多いこの頃です。

今後、

1. 市全域(福岡町含め)の会員登録を進める
  2. 各地域の各種団体とのネットワークを図る
  3. 企業との連携による子育て支援 等々
- 課題は山積していますが、行政担当部局又関係各位のご支援を頂き、「高岡市にしか出来ないセンターづくり」に向けて進んで参りたいと存じます。

# もつれた!

## 出会い ふれあい 深め合い



今年のテーマは  
「結婚」

# 男女平等EXPO 2005 高岡

表彰式&トークショーが  
開催されました!

今年は、理想とする結婚や夫婦像など「結婚」に関する提案を募集し、203件の応募をいただきました。大賞には、周囲から「結婚しないの?」と言われながらも事実婚を貫き、結婚のかたちは人それぞれ、籍や名前にこだわらない「なんちゃって結婚」を実践していらっしゃる、茨城県在住の渡辺七子さんが選ばれ、11月4日(金)ウイング・ウイング 4F 生涯学習ホールにて表彰式が行われました。

- 授賞式の様子 -



大賞

・「なんちゃって結婚」 渡辺 七子さん

優秀賞

・「3人目は自宅出産希望」 立岡 満里さん  
・「お試し期間内キャンセルOK」 金田 美咲さん

特別賞

・「What is a true happiness?  
~負け犬 or 勝ち犬~」 前田 千春さん



- 副賞のブロンズ像 -  
高岡北ロータリークラブ 寄贈



友井賢太郎さん  
ジャズ  
ミニコンサート



鍋田恭子 & 友井賢太郎  
ご夫妻によるトークショー  
「自分流の結婚って?」



### 文部科学省委託事業「ステップアップ高岡」講座が始まりました!

- 開講記念講演

- 10・11月の実施講座及び講義一覧表
- 10.30(日) 18:30~21:00 開講式・講座 1 想いを伝えよう、考えを聴こう
  - 11.5(土) 15:00~17:00 開講記念講演 個人的なことは社会的なこと
  - 11.9(水) 19:00~21:00 講座 1 みんなで意見を重ねよう
  - 11.14(月) 19:00~21:00 講座 1 会議を上手に進めよう
  - 11.20(日) 10:30~16:15 講座 2 文章の書き方、編集の仕方を学ぶ
  - 11.25(金) 19:00~21:00 講義 1 法ってなんだろう?

「自分のことは自分で決めていく」という基本的なことを改めて考えた講演。川田さんは、「自分の裁判は自分のことだけでなく、社会に影響を与えるのでは」と裁判を行ったお話しに60名を超える参加者は聴き入っていました。



東京 HIV 訴訟原告  
松本大学非常勤講師  
川田 龍平さん



### 後期・市民企画講座がスタートしました!



大切なあなたたちへ~自分の身体と自分の意識を知ろう~

わたしたちのジェンダーPart 2

企画: 富山県男女共同参画推進員高岡連絡会

11/5(土)17:30~19:00

高岡市内 11校の高校生ジェンダー意識アンケート結果を基に高校生がパネリストとなり、ジェンダーについての意見を述べ合いました。

~講座の様子~



すてきな生き方をしてみよう~ココロとカラダの健康塾~

・なぜ女性専門外来は必要なのか~男性医師に相談しづらい悩み  
・ココロ豊かに暮らすために~よりよい家族関係をめざして

企画: コモン塾

11/17・11/24(木) 19:30~21:00

医師の泉徳子さんと臨床心理士の坂本美奈子さんを講師にむかえ、女性のココロとカラダの健康について理解を深めました。



和・話・輪



## 「ステップアップ高岡」講座のご案内！

文部科学省の委託を受けてステップアップ高岡実行委員会が調査力・企画立案力・提案力を身につけて「説得力をもって政策・意思決定の場に参画することのできる市民」となるための、講座・講義を開催しています。

### 法律、立法学、行政学を知ろう・講義 1

	開催日	タイトル	講師
1	12月2日(金) 19:00~21:00	「条例」ってなんだろう？	高岡法科大学助教授 早川 和宏さん
2	12月17日(土) 19:00~21:00	行政との協働を目指して	高岡法科大学大学院客員教授 佐藤 孝志さん



### 財務、予算の立て方・読み方を知ろう・講義 2

- 申込・問合せ先 -  
電話 20-1810  
FAX 20-1815  
高岡市男女平等推進センター内  
ステップアップ高岡実行委員会

	開催日	タイトル	講師
1	1月14日(土) 19:00~21:00	自治体のおさいふを握っているのは市民です	富山市議会議員 志摩 愛子さん
2	1月21日(木) 19:00~21:00	「情報公開」ってなんだろう？	特定非営利活動法人情報公開 クリアリングハウス室長 三木 由希子さん

### 仕上げは企画！プレゼンテーションを行うまでを学ぶ

	開催日	タイトル	講師
1	2月8日(水) 19:00~21:00	企画ってなに？	コピーライター 富山大学非常勤講師 本田 恭子さん
2	2月15日(水) 19:00~21:00	企画をつくろう	
3	2月22日(水) 19:00~21:00	プレ・プレゼンテーション	(株)イーザー代表取締役 システムエンジニア 室谷 芳隆さん
4	3月8日(水) 19:00~21:00	ステップアップ補講 閉校式に向けて！	



## 後期・市民企画講座のご案内

### 市民企画講座 「少子高齢社会を考える」

企画 富山国際大学 国際教養学部講師 彼谷 環

申込・問合せ先

電話 20-1810

高岡市男女平等推進センター

	開催日	タイトル(予定)	講師
1	1月13日(金) 19:00~20:30	私たちの暮らしと経済 ~少子高齢化と年金問題~	富山国際大学助教授 大西 一成さん
2	1月20日(金) 19:00~20:30	少子高齢化の明暗 ~女と男の視点から~	富山国際大学教授 永井 広克さん
3	1月27日(金) 19:00~20:30	少子化を乗り越えた国 ~北欧から学ぶ~	富山国際大学講師 彼谷 環さん



いずれも、ウイング・ウイング6F 男女平等推進センター会議室にて開催します



# 知識の泉

## きつと きとクイズ

2003 年度に出産した働く女性の育児休業取得率は70.6%でしたが、男性の取得率は何%だったのでしょうか？

- A 0.56 %     B 1.06 %     C 1.56 %

この調査は2004年10月、従業員5人以上の約1万カ所の事業所を対象に実施し、約7千八百カ所が回答したものです。2002年に比べると女性で6.6ポイント、男性で0.23ポイントと上昇していますが、男性の取得率はまだまだ低い状況にあります。「働き方」を見直し、男性ももっと育児に参加できるような職場や本人の育児休業への考え方の見直しが進められています。

(厚生労働省 女性雇用管理基本調査より)

## 本のいざない



『ジェンダーと政治参加』

大海 篤子著 世織書房 2310円

終戦の翌年1946年4月10日、日本女性が参政権を得て最初の衆議院議員選挙が施行された。この選挙で「婦人代議士」が39人誕生し、「政治社会の内」に初めて女性が加わった。本書では、戦後から現在に至るまで、女性は政治とどのように関わってきたのかを定点観測し、その現状と問題点を明らかにしている。また、女性の不利な立場を変えていくためには政策決定の場に女性を増やすことが重要であり、様々な女性による政治参加が望まれると著者は語っている。 答え  A

## 施設利用案内

- ◆開館時間 午前9時～午後10時  
(利用時間/午前9時～午後9時30分)
- ◆休館日 毎月第4月曜日、12月29日～翌年1月3日

### ■サロン (無料)

オープンスペースで、男女平等・共同参画などに関する図書やビデオ等の閲覧、貸し出しを行います。パソコン等を備えており、インターネットで情報を得ることもできます。図書館にも関係書がありますので、インターネットで検索の上、おおいにご利用ください。

だれでも  
自由に  
利用できます

- 活動団体ロッカー 50個 (無料)  
男女平等・共同参画推進活動団体として登録すれば利用できます。(申し込み順)  
※サイズは58cm×27cm×60cmで、活動のための物品の保管等に利用できます。

### ■交流スペース (無料)

- 個人、団体、グループの活動に利用できます。(複数の団体等での利用となることがあります。)
- 利用に際しては受付に申し出てください。
- 男女平等・共同参画推進活動団体として登録すれば、部屋を仕切って1室としての利用もできます。この場合は事前の申込が必要です。専用での利用申込は、利用希望日の3月前の月の初日から利用希望日の7日前までです。

### ■会議室 57㎡ 20人程度 (有料)

- センター主催講座等の会場として使用する他、講座等の予定がない場合に、研修や会議等にも利用できます。(ご利用を希望される方はセンターまで申込をお願いします。)
- 予約は利用希望日の2月前の月の初日から予約できます。(登録団体は3月前から予約できます。)

### 基本利用料金(税込)

午前	9:00～12:00	1,890円
午後	13:00～17:00	2,200円
夜間	18:00～21:30	2,200円
昼間	9:00～17:00	3,150円
昼夜間	13:00～21:30	3,250円
全日	9:00～21:30	4,200円

- 1.営利・商業活動に利用する場合は、基本利用料金に50%を乗じた額を加算する。
- 2.超過料金は、1時間につき基本料金または上記1の利用料金に20%を乗じた額とする。利用時間1時間未満の端数は、1時間として計算する。
- 3.冷房または暖房利用料金は、基本利用料金に20%を乗じた額とする。

### ■相談室 2室 (無料)

プライバシーに配慮した個室になっており、専任のスタッフによる電話相談や面接相談(予約制)を行います。

tel. 0766-20-1811

- |                |                    |     |
|----------------|--------------------|-----|
| ●電話相談          | ●面接相談              | 要予約 |
| 月・火・水・金・土…     | 火・水・金 (第4金は午前のみ)   |     |
| 9:30～16:30     | 9:30～16:30         |     |
| 木… 14:00～20:00 | 木…………… 14:00～20:00 |     |
|                | 第4土… 9:30～16:30    |     |